



芸術文化による 大槌町まちづくり 人材育成事業

主催：ひよっこりひょうたん塾、大槌町、東京都、東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人いわて連携復興センター

©井上ひさし/山元護久/ひとみ座/NEP21 キャラクターデザイン：片岡昌

◆ひよっこりひょうたん塾とは◆

東日本大震災により甚大な被害を受けた岩手県上閉伊郡大槌町にて、未来の大槌町のまちづくりを担う人材を育成するため、芸術文化・コミュニティデザインという手法を活用した「塾」を運営。全国各地で活動する芸術家やコミュニティデザイナー、芸術とまちづくりの研究や実践を行う様々な方を講師としてを招聘し、また現地で既に活動するまちづくりの担い手達とも連携して、様々な講座プログラムを開発・実践します。また塾に通底するストーリーコンセプトとして、大槌町に浮かぶ蓬莱島をモデルとした人形劇「ひよっこりひょうたん島」（故井上ひさし氏作）の哲学を受け継ぎ、これまでの大槌町の地域資源（産業資源、環境資源、建築資源等）をゼロベースの視点で、再発見/再認識/再考を促します。そして、将来的には「芸術文化による地域人材輩出タウン おおつち」をこの町の新たなブランドとして全国発信していくことを目指します。

2012年6月

ひよっこりひょうたん塾 開講

文化芸術まちづくりゼミ

年6回、全国各地で活動する芸術家やコミュニティデザイナー、芸術とまちづくりの研究や実践を行う方を講師として招聘し、まちづくりを学ぶ塾を開講します。町民はもちろん、全国より受講生を募集。大槌町を知ってもらうためのプログラムとして、大槌の魅力を見直す「大槌学」や地元団体との連携による復興ツーリズムなどを組み込み、講師を含めた外部の方にも収穫の多い充実した講座を展開します。

6月9・10日

第一回 文化芸術まちづくりゼミ

講師：小布施町立図書館「まちとしよテラス」館長 花井裕一郎氏
現地ゲスト：朝日新聞記者 東野真和氏
会場：安渡小学校

8月25・26日

第二回 文化芸術まちづくりゼミ

講師：毎日新聞東京本社学芸部記者 手塚さや香氏

フィールドワーク演習

「文化芸術まちづくりゼミ」のような座学に加え、町内外問わず文化芸術活動で活躍する方を講師として招聘し、大槌町で起こる事業に塾生が実践的に関わることができる講座。単発のワークショップから数ヶ月に及ぶ長期的なプロジェクトまで、外部のみならず現地で既に活動する方々とも連携し、多岐にわたるプロジェクトを実施します。

6月～9月

きむらとしろうじんじんによる「野点」

講師：アーティスト きむらとしろうじんじん氏
協力：一般社団法人 谷中のおかって
東京藝術大学熊倉研究室

※詳細は別紙チラシを準備しています。

塾生募集開始！

詳細は裏面をご覧ください。

6月9・10日 第一回 文化芸術まちづくりゼミ 受講生募集中



【講師】

まちとしょテラス 館長

花井裕一郎 Yuichiro Hanai

1962年福岡県筑豊生まれ。テレビディレクターからスタート。2000年、東京から小布施町に拠点を移し、本来の人間の姿、生き方を模索し創作。2009年より、小布施町立図書館・まちとしょテラス館長。図書館を交流の場、ワクワクする情報を提供する場として演出している。

<http://machitoshoterrasow.com/>



【現地ゲスト】

朝日新聞記者

東野真和 Masakazu Higashino

1964年大阪生まれ。1988年朝日新聞社入社。社会部、政治部、編集センター、特別報道センターを経て、2011年の震災後から大槌駐在。著書に「闘う東北」（朝日新聞社／共著）。大槌での取材を出版予定。

【モデレーター】

事編 -kotoami- 代表

アサダワタル Wataru Asada

日常編集家。1979年大阪生まれ。音楽構成・演奏、著述、文化プロジェクトの構想・演出、大学講師・各種講演など、幅広いアウトプットで活動するクリエイター。著書に「住み開き 家から始めるコミュニティ」（筑摩書房）、「編集進化論 edit するのは誰か?」（フィルムアート社／共著）など。

「みんなが交わる図書館でまちが変わる！ — 小布施から学ぶ大槌の未来図 —」

※詳細はホームページにて

【日時】6月9日 15:00 スタート

【場所】安渡小学校 体育館（岩手県上閉伊郡大槌町安渡2丁目11-1）

【参加費】¥2,500-

（交流会、フィールドワーク費用として。宿泊費、2日目の昼食費は別途）

【申し込み】Eメールまたはハガキにて、①参加プログラム②住所③氏名④電話番号⑤メールアドレス⑥性別⑦年齢⑧参加人数 をご記入し、ひよっこりひょうたん塾事務局まで送付してください。

※定員を20名程度とします。定員を越えるお申し込みがあった場合、参加をお断りさせていただく可能性がございます。

※宿泊に関しては、各自で宿泊所のご予約をいただいております。詳しくは、ひよっこりひょうたん塾ホームページをご覧ください。ひよっこりひょうたん塾事務局にお問い合わせ下さい。

【アクセス】

13:33 JR 釜石駅下車。岩手県交通バス 赤浜・浪板線にて大槌方面へ。釜石駅前（13:50）乗車、安渡二丁目（14:22）で降車。バス停より安渡小学校まで徒歩。

※5月10日現在でのダイヤです。

※時間外でのご来場の方はお問い合わせ下さい。

※お車でのご来場も可能です。

◆当日タイムスケジュール◆

9日（土）

14:30 開場

15:00 スタート 主催者あいさつ

15:10~16:40 メイン講義

17:00~17:30 大槌学

17:30~18:30 講師＋現地ゲストによる対談

19:00~21:00 夕食＋交流会

10日（日）

9:30~11:30 大槌学フィールドワーク演習

（おらが大槌夢広場による復興ツーリズム）

11:30~ 振り返り＋昼食

13:00 終了

◆今後のプログラム◆

8月25・26日

第二回 文化芸術まちづくりゼミ

講師：毎日新聞東京本社学芸部記者 手塚さや香氏

9月15・16日

第三回 文化芸術まちづくりゼミ

講師：NOSIGNER 太刀川英輔氏

10月27・28日

第四回 文化芸術まちづくりゼミ

講師：せんだいメディアテーク 企画・活動支援室室長 甲斐賢治氏

ひよっこりひょうたん塾 事務局

Eメール：hyotanjuku@gmail.com

住所：〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌 24-24-2

電話：090-6229-4621

ひよっこりひょうたん塾 ホームページ

<http://hyotanjuku.jimdo.com/>

文化芸術まちづくりゼミは、年内に6回、講師・現地ゲスト・会場は変更しながらの開催を予定しております。会場に関しては基本的には大槌町内もしくは大槌町近郊の予定です。詳細が確定次第、随時ホームページにて更新しますので、ご確認下さい。

また、【きむらとしろうじんじんによる「野点」】など、フィールドワーク演習も6月よりスタートします。様々なプログラムを実践して参ります。ご期待ください。

◆ひよっこりひょうたん塾に関するお問い合わせ：ひよっこりひょうたん塾事務局 hyotanjuku@gmail.com 090-6229-4621